

東京都の VOC排出量削減対策について

東京都環境局有害化学物質対策課

目次

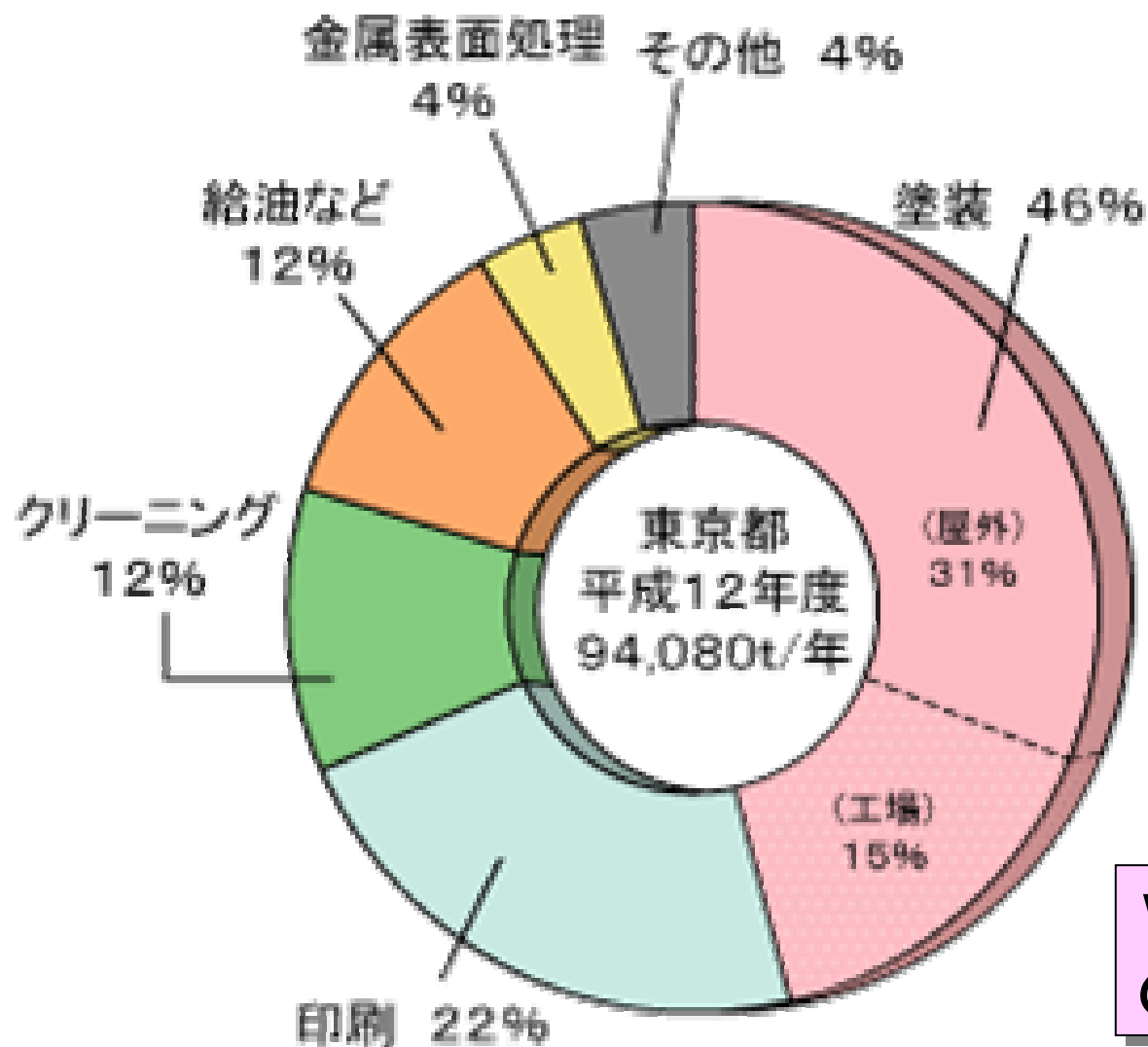
1. 都内のVOC排出実態

2. 東京都のVOC対策

～ 処理技術を中心に～

1 . 都内のV O C排出実態

都内のVOC発生源の特徴



屋外塗装からも
VOCが多量に
排出

VOCを排出する事業所
の多くが中小企業

2. 東京都のVOC対策

東京都におけるVOC排出量削減対策

《VOC排出量 の削減目標》

目的

- 光化学オキシダントの低減
- SPMの環境基準100%達成
- 有害化学物質の環境リスク低減

目標

平成22年度までに、蒸発系固定発生源からのVOC排出量を30%以上に削減する(平成12年度比)。

事業者の自主的取組による
VOC排出量削減への技術支援

VOC対策
ガイドの普及



VOC対策
アドバイザー
の派遣



VOCに関する
管理方法書
の作成支援



低VOC製品の普及啓発

低VOC塗料
選択のための
ガイドの普及



公共部門で
の低VOC製
品優先使用



八都県市によ
る推進体制の
構築



環境技術実証モデル事業

既に適用可能な段階にありながら、客観的評価が行われていないために普及が進んでいない先進的環境技術を、第三者が評価し、普及促進を図るもの
(**環境省委託事業**)

病院向け酸化エチレン処理装置
めっき業向けVOC回収装置

VOC脱臭処理装置の技術評価

比較的安価で省スペースの排ガス処理装置の技術評価を行うことにより、技術の開発・普及の促進を図るもの(環境省委託事業)

印刷工場向けVOC脱臭処理装置
塗装工場向けVOC脱臭処理装置

ETV-JとVOC脱臭処理装置 技術評価の違い(1)

目的・手段の比較

ETV:

第三者による**客観的実証**および情報提供を通して、環境保全型技術の普及を図る。

脱臭技術評価:

評価者が立ち会う試験の性能評価および情報提供を通して、VOC処理技術の普及を図る。

ETV-JとVOC脱臭処理装置 技術評価の違い(2)

対象範囲に関する比較

・ETV:

従来は中小めっき業および病院向けのVOC処理装置(今
度は中小事業者向けのVOC処理装置全般)

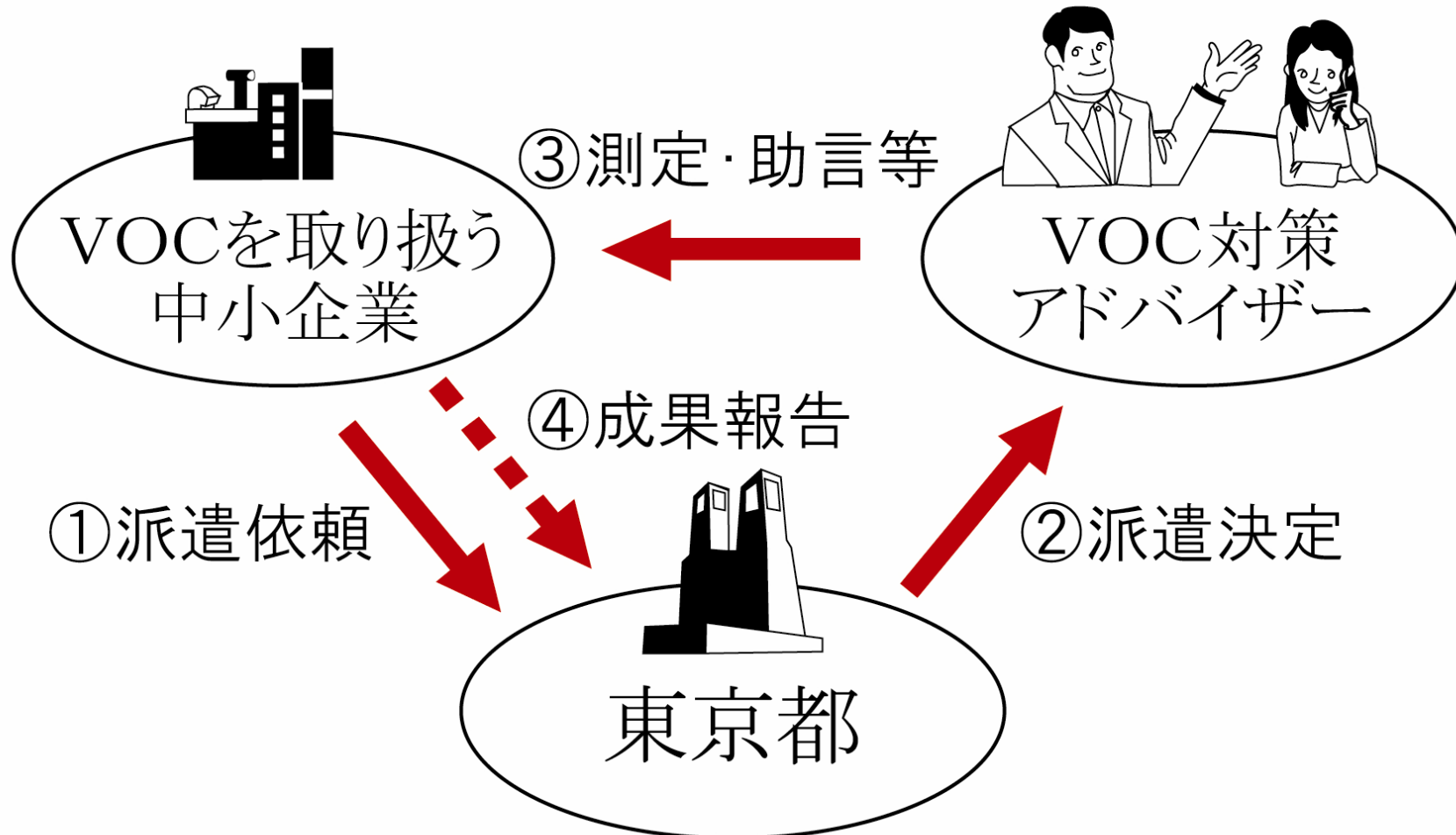
・脱臭技術評価:

中小印刷業および塗装業向けのVOC処理装置

脱臭技術評価事業では、主要なVOC排出源である2業
種をカバーしているが、従来のETV事業では特定の分野
に限っていた(新分野では広範にカバーする予定)。

東京都VOC対策アドバイザー

派遣制度の流れ



[http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp
/chem/voc/index.htm](http://www2.kankyo.metro.tokyo.jp/chem/voc/index.htm)

東京都のVOC対策
ホームページ